

とう けつ ぼう し ざい さん ぷ しや  
**凍結防止剤散布車**  
(湿 式)

仕事は.....車を安全に通れるように、道路を滑りづらくします。

いつ働くの...皆さんが、まだ寝ている朝早くや夕方におおく働きます。



湿式ってなんだ？

道路に撒く塩や砂を塩水と混ぜて湿らせて撒くことを湿式散布といいます。

湿らして撒くと早く滑りにくくなります。それに撒いた物が飛び散りにくいため、長い間ききめが続きます。逆に乾いたまま撒くことを乾式散布といいます。

撒きかたいろいろ

円盤撒き



グルグル回る円盤から滑り止めを飛ばして広く撒きます。道の幅にあわせて撒く幅を変えすることもできます。

レール撒き



電車の線路のように2本の細い線上に撒きます。車のタイヤが通るところに多く撒くことで少しの量で効き目があります。

撒く物いろいろ！

塩や砂などを撒きます。凍りにくくする時は塩を撒き、気温が低く凍ってしまう時は、砂を撒き滑りにくくします。撒く場所は、カーブや交差点、峠などに主に撒きます。

すごい機能！

選んだ濃さに撒けるように、車のスピードにあわせて撒く量が変わる、車速同調機能がついています。(車が止まると、自動的に撒くのをやめます)

大きさいろいろ！

撒く場所に合わせて、2.5m<sup>3</sup>～6.0m<sup>3</sup>まで車の大きさが色々あります。(1m<sup>3</sup>は1リットルが1000個分)

積める重さ



しょうがくせいやく  
小学生約  
×310人分

※6.0m<sup>3</sup>級の散布車(7,200kg+2,000kg)と小学1～6年生の平均体重(29.5kg)で計算しています。

	2.5m <sup>3</sup>	4.0m <sup>3</sup> 4×4	4.0m <sup>3</sup> 6×6	6.0m <sup>3</sup>	単位
・ホッパ容量	2.5	4.0	4.0	6.0	
・全長	6.5	8.5	9.1	9.1	m
・全幅	2.3	2.5	2.5	2.5	m
・全高	3.1	3.8	3.8	3.8	m
・重量	10.0	19.0	22.0	22.0	t
・固形材積載量	3.0	4.8	6.8	7.2	t
・溶液積載量	0.7	1.3	2.0	2.0	t
・エンジン出力	154	190	294	294	kw
・散布幅	最小3.5m～最大7.5m				
・散布量	最小10g/m <sup>2</sup> ～最大70g/m <sup>2</sup> (塩)				
・散布量	最小30g/m <sup>2</sup> ～最大300g/m <sup>2</sup> (砂)				